

Mémoires 2019

秋華賞

第24回秋華賞「GⅠ」優勝馬クロノジェネシス



最後の一冠で見せた成長の証

桜花賞馬グランアレグリアは短距離路線を進み、オークス馬ラヴズオンリーユーは蹄の不安で出走を回避。24回目の秋華賞は、春の牝馬クラシックを制した2頭を欠いて迎えることになった。

そうした状況のなか、1番人気に推されたのは、前年の2歳女王で、トライアルのローズステークスを快勝したダノンファンタジー。

オークス2着馬のカレンブーケドール、条件戦(2勝クラス)で古馬を相手に圧勝したエスポワールがそれに続いた。上位拮抗の混戦模様と思われた一戦を鮮やかに制したのは、クラシックで善戦を続けてきた4番人気のクロノジェネシスだった。

ダッシュよく飛び出したコントラチェックを抑えて逃げたビーチサンバは、稍重の馬場状態を考えるとかなりの速いペースを刻んだ。ダノンファンタジーは3番手の好位置に付け、クロノジェネシスとカレンブーケドールはそれを前に見るかたちの6~7番手。スタートがひと息だったエスポワールは後方集団からレースを進めた。

そして馬群は直線へ。粘るビーチサンバにダノンファンタジーが迫るが、その外から末脚を爆発させたのはクロノジェネシス。先行勢の直後から、豪快なフットワークで前を一気に捉えると、追い込んだカレンブーケドールを2馬身突き放す完勝で念願のGⅠタイトルを手にした。桜花賞2着の実績を持つシゲルピンクダイヤが3着。稍重の馬場が響いたのか、1番人気のダノンファンタジーはラストの伸びを欠き8着に敗れた。

クロノジェネシスは前年の阪神ジュベナイルフィリーズが2着、桜花賞とオークスがいずれも3着と、力は示すも頂点には届かず。秋のローテーションを考慮してここへは直行したが、夏を休養にあてたことで馬体も増え、調教もしっかりこなせるようになっていた。「ずっとコンビを組んでいながら結果を出せず、今回こそ絶対勝つんだ」と思っていたという北村友一騎手を背に、照準をここぞと定めた秋華賞でようやく大輪の花を咲かせたのだった。



▲先行勢の直後に付けたクロノジェネシス(帽色・赤)は、手応えよく直線へ。

第24回秋華賞「GⅠ」

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	クロノジェネシス	牝	3	55	北村 友一	斉藤 崇史	1:59.9	④	⑥⑦⑤⑤
2	カレンブーケドール	牝	3	55	津村 明秀	国枝 栄	2	②	⑥⑧⑧⑦
3	シゲルピンクダイヤ	牝	3	55	和田 竜二	渡辺 薫彦	1 1/2	⑩	⑭⑭⑭⑭⑭
4	シャドウディーヴァ	牝	3	55	松山 弘平	斎藤 誠	1/2	⑬	⑫⑩⑩⑦
5	ビーチサンバ	牝	3	55	福永 祐一	友道 康夫	クビ	⑥	②①①①①
6	ローズテソーロ	牝	3	55	横山 典弘	金成 貴史	1	⑭	⑩⑩⑩⑩⑩
7	ブランポワール	牝	3	55	浜中 俊	須貝 尚介	1 1/4	⑪	⑥⑤③④
8	ダノンファンタジー	牝	3	55	川田 将雅	中内田充正	1/2	①	③③③②
9	エスポワール	牝	3	55	A.シュタルケ	角居 勝彦	アタマ	③	⑫⑫⑫⑩⑩
10	パッシングスルー	牝	3	55	戸崎 圭太	黒岩 陽一	クビ	⑨	③③⑤⑤
11	シェングランツ	牝	3	55	武 豊	藤沢 和雄	3 1/2	⑫	⑭⑭⑭⑭⑭
12	トゥーフラッシー	牝	3	55	幸 英明	高市 圭二	1/2	⑭	⑭⑭⑭⑭⑭
13	サトノダムゼル	牝	3	55	M.テム一口	堀 宣行	1/2	⑭	⑩⑩⑩⑩⑩
14	シングフォーユー	牝	3	55	藤岡 佑介	牧 光二	クビ	⑮	⑮⑮⑮⑮⑮
15	コントラチェック	牝	3	55	C.ルメール	藤沢 和雄	3/4	⑤	①②②②
16	フェアリーポルカ	牝	3	55	三浦 皇成	西村 真幸	2 1/2	⑥	⑧⑧⑦⑦
17	レッドアネモス	牝	3	55	藤岡 康太	友道 康夫	大差	⑯	⑤⑤⑧⑩⑩
-	メイショウショウブ	牝	3	55	池添 謙一	池添 兼雄	出走取消	-	-

単勝 ⑤690円 複勝 ⑤240円 ⑥190円 ⑦550円 枠連(3-4) 1,680円
馬連 ⑤-⑧2,180円 馬単 ⑤-⑧4,950円 ワイド ⑤-⑧710円 ⑤-⑩2,120円 ⑧-⑭2,170円
3連複 ⑤-⑧-⑭15,170円 3連単 ⑤-⑧-⑩70,970円

ハロンタイム 12.3-10.7-11.6-11.8-11.9-12.7-12.5-12.0-12.3-12.1
通過タイム 600^米34.6-800^米46.4-1000^米58.3-1200^米1:11.0-1400^米1:23.5-1600^米1:35.5-1800^米1:47.8

優勝馬 クロノジェネシス

2016.3.6生 父バゴ 母クロノロジスト 母の父クロフネ
安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)サンデーレーシング